

令和6年度第1回 横浜労災病院地域医療支援委員会議事録

【開催日時】 令和6年6月28日(金) 19:00～19:30

【場所】 横浜労災病院 管理棟地下1階 大会議室

【進行】 (議事)小川委員長
(議事以外)八田医事課長

【出席委員】 小川委員長 鈴木副委員長 山本委員 岩田委員 山下委員 深澤委員 谷田部委員
片山委員 神山委員 相沢委員 長谷部委員 富田委員

【欠席】 宮下委員

1 開会

2 三上病院長挨拶

3 新規着任の挨拶

令和6年度から新規就任された、長谷部港北消防署長及び富田港北区福祉保健センター長からご挨拶を頂いた。

4 議事

(1)入院・外来患者数等実績報告

(2)新規登録医療機関

(3)共同利用状況

・以上について各種数値等の報告を行った。

・令和5年度の救急搬送件数が、初めて年間 10,000 台を超え、10,259 台となったことを報告した。

(山本委員)搬送件数が増加している件については、高齢者救急が増加しているということか。救急搬送すべき人たちが増えている、という認識でよろしいか。

(長谷部委員)高齢者が半数を占めている。高齢化の進展にともない、軽症というよりは中等症が増えている。

(中森救命救急センター長)コロナ禍は年間の救急搬送が 7,000 台程であった。その際、心肺停止・重篤・重症症例数はコロナ禍前と変わらなかった。

昨年の救急搬送が 10,259 件と増加したのは、コロナ禍で減っていた子供の搬送が増えたことや、高齢者の中等症が増えたことが要因であると解釈している。

(深澤委員)令和6年度の入院患者が増えているようだが、クラスターは起きていないか。

また、老人ホーム等、施設では感染対策の要件として病院が開催する感染症に係るカンフ

アレンスに出席することとなっている。そういったカンファレンスなどの開催は行っているか。

(平澤副院長)大きなクラスターは起きていない。ただし、入院されてからコロナ発症するパターン等、小さなクラスターが全くないわけではない。

感染対策については、近隣の医療機関(感染対策向上加算 2 又は 3 を取得されている)と年 4 回のカンファレンスを行うことになっており、当院で開催している。

また、当院が施設に伺い、相互に議論することも行っている。

新興感染症に関するシミュレーション対策も年 1 回行っている。もしご希望があり、ご参加頂ける施設等があれば、合同開催可能である。

(4) エムスリードットコムへの配信記事

令和5年10月から令和6年9月までに9本の契約をしており、現在 6 本まで配信されていること、今後、柴岡精神科部長及び大井婦人科部長の執筆まで確定していることを報告した。

(5) 「地域連携勉強会(仮称)」開催について

これまで、「内科合同カンファレンス」として行っていた勉強会を見直し、地域の医療機関の医師向けに開催予定であること、地域の医師になるべくたくさん参加していただけるよう、当院を会場とする他、動画配信も同時に行う予定であること、港北区医師会の共催も企画し、日本医師会生涯教育認定の対象講演とする予定であること、今年度は全3回の開催を予定しており、内容は内科に限らず、外科系も検討していることなどを報告した。

(6) 「市民公開講座」の開催について

市民への健康啓発活動として毎年行っているもので、今年度は9月25日(水)に横浜ラポールにて開催、今回のテーマは岡崎外科部長による「大腸がんの予防と最新外科治療」についての講演を予定していることを報告した。

また、後援として、本日ご参加いただいている、医師会及び薬剤師会の皆さまに感謝を申し上げます。

(7) 「登録医・連携医の会」開催について

10月3日(木)19時から、地域の医療機関の医師向けに 2 部構成の会を開催、第1部は5つ程度の診療科についてプレゼンを行い、第2部は意見交換会を行うこと、7月中旬から下旬ごろに連携している医師あて開催のご案内を配布予定であることを報告した。

(岩田委員)第1、第3木曜日は医師会の理事会の日であるため、本日参加している会長職は恐らく参加できないと思われる。今後はその日をできるだけ避けて開催して頂きたい。

(五月女次長)医師会の理事会の日程と被ってしまい、配慮が足りず申し訳ありません。今後は気を付けます。

(深澤委員) 登録医と連携医の違いは何か。

(五月女次長) 登録医は登録医療機関として当院と連携し、共同利用等を行っている医師である。一方で、登録医制度に登録はしていないものの、当院へ多くのご紹介を頂いている医師の位置づけを連携医としている。そういった医師にも是非ご参加いただきたいため、このような会の名前とした。

(8)「出張市民講座」の実施について

地域住民の方向けの健康教育として、依頼のあった地域グループへ積極的に出向き、健康講話を行っており、本年度の活動予定(現状10回)について報告を行った。

4 閉会